

奈良県の地震

【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

【奈良県地震概況】

【奈良県で震度 1 以上を観測した地震の一覧】

【奈良県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図】

【地震一口メモ】

4月20日の奈良県の地震について

「奈良県の地震」は、奈良地方気象台における地震調査の一環として県内の地震活動状況を的確に把握し、きめ細かい防災対策に資するため1989年1月より月1回発行しています。「奈良県の地震」は、上記の項目で構成し、適宜地震解説資料や用語解説等を掲載します。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体、及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

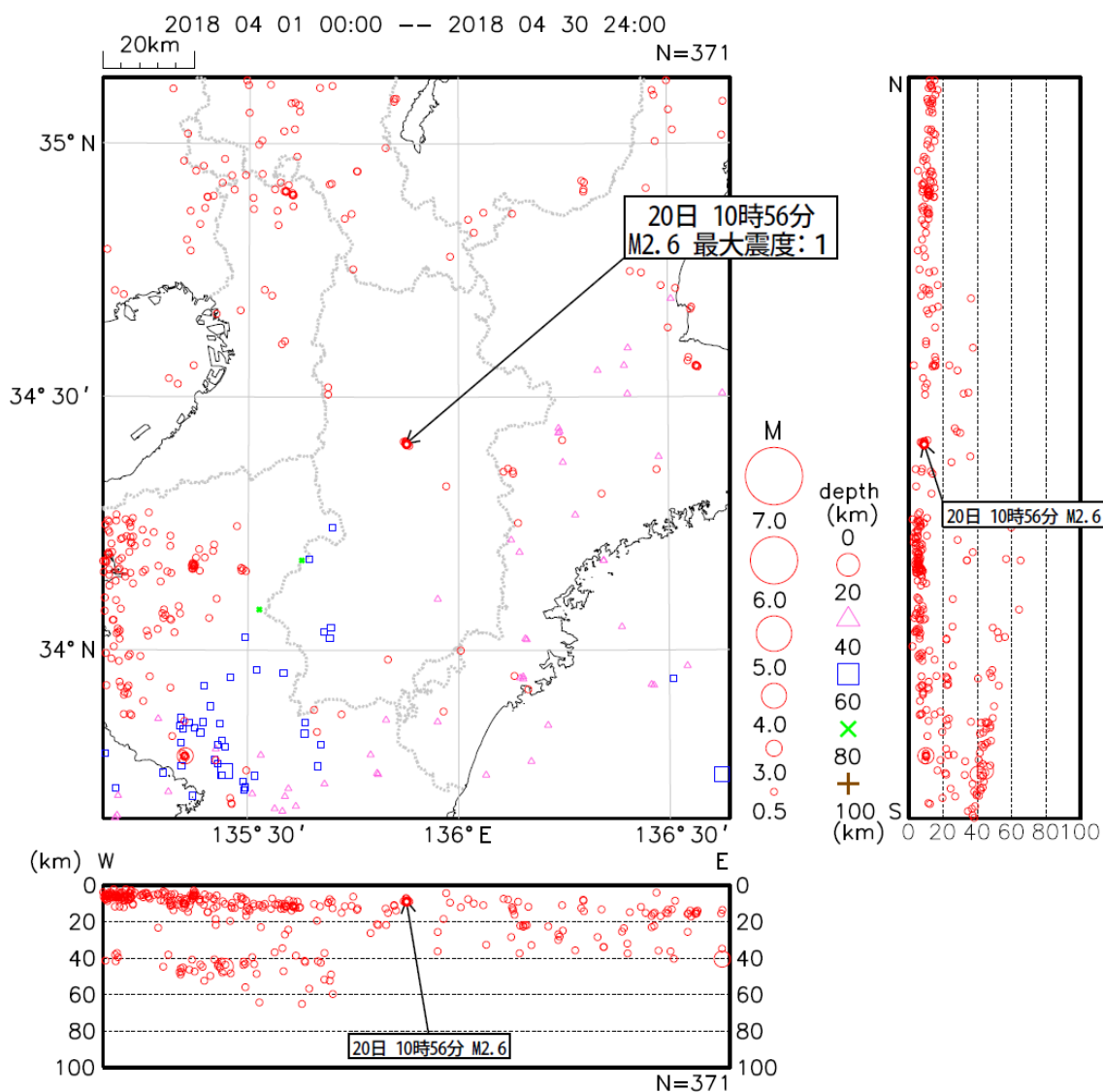
※この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

奈良地方気象台
2018年4月

【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

地図範囲内に分布している震央の南北方向の断面図(右上)と、東西方向の断面図(左下)で、地震の垂直分布を表しています。これにより、マグニチュード(M)の大きさと深さによる地震発生状況が把握しやすくなります。



【奈良県地震概況】

9日 01時 32分 島根県西部の地震(深さ 12km、M6.1: 地図範囲外)により、中部地方から九州地方にかけて震度5強~1を観測しました。奈良県内では、大和郡山市・御所市・斑鳩町・川西町・田原本町・高取町・広陵町・葛城市で震度1を観測しました

14日 15時 13分 愛知県西部の地震(深さ 6km、M4.5: 地図範囲外)により、東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度4~1を観測しました。奈良県内では、高取町で震度2を観測しました。

20日 10時 56分 奈良県の地震(深さ 9km、M2.6)により、高取町・吉野町で震度1を観測しました。

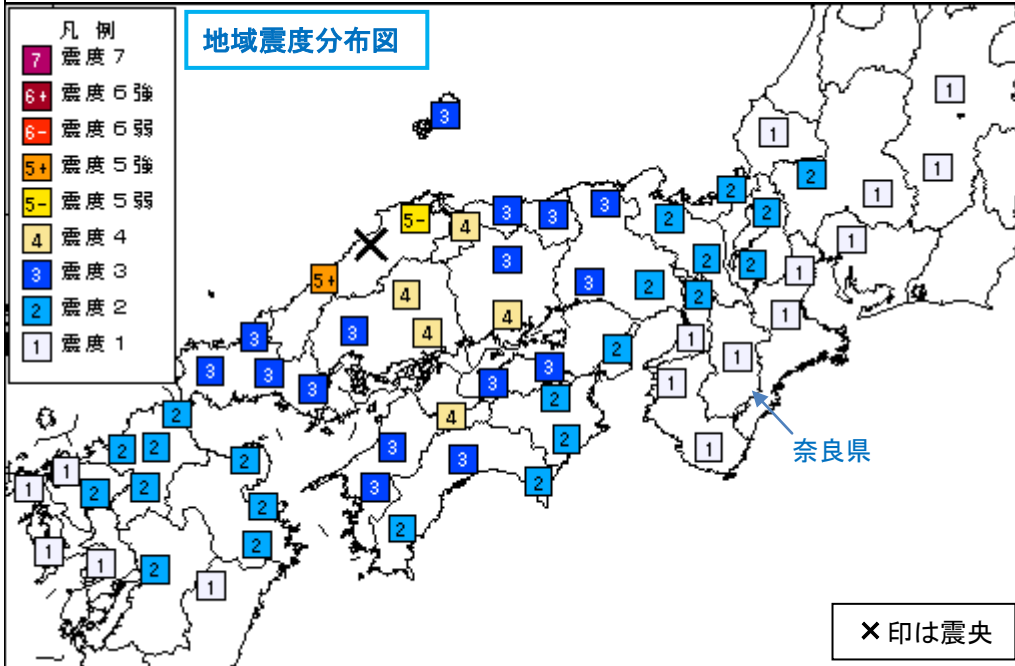
【奈良県で震度 1 以上を観測した地震の一覧】

震源時(年月日時分) 各地の震度(奈良県内のみ記載)	震央地名	北緯	東経	深さ(km)	M
2018年04月09日01時32分 奈良県 震度 1 : 大和郡山市北郡山町*, 御所市役所*, 斑鳩町法隆寺西*, 奈良川西町結崎*, 田原本町役場*, 高取町観覚寺*, 広陵町南郷*, 葛城市柿本*, 葛城市長尾*	島根県西部	35° 11.0' N	132° 35.2' E	12km	M6.1
2018年04月14日15時13分 奈良県 震度 2 : 高取町観覚寺* 震度 1 : 奈良市西紀寺町, 奈良市月ヶ瀬尾山*, 奈良市二条大路南*, 大和高田市野口*, 大和高田市大中*, 大和郡山市北郡山町*, 天理市川原城町*, 橿原市八木町*, 桜井市初瀬, 桜井市粟殿*, 御所市役所*, 香芝市本町*, 山添村大西*, 平群町吉新*, 三郷町勢野西*, 斑鳩町法隆寺西*, 安堵町東安堵*, 奈良川西町結崎*, 田原本町役場*, 曾爾村今井*, 御杖村菅野*, 上牧町上牧*, 広陵町南郷*, 吉野町上市*, 葛城市柿本*, 葛城市長尾*, 宇陀市菟田野松井*, 宇陀市榛原下井足*, 宇陀市大宇陀迫間*	愛知県西部	34° 49.4' N	137° 07.6' E	6km	M4.5
2018年04月20日10時56分 奈良県 震度 1 : 高取町観覚寺*, 吉野町上市*	奈良県	34° 24.4' N	135° 52.5' E	9km	M2.6

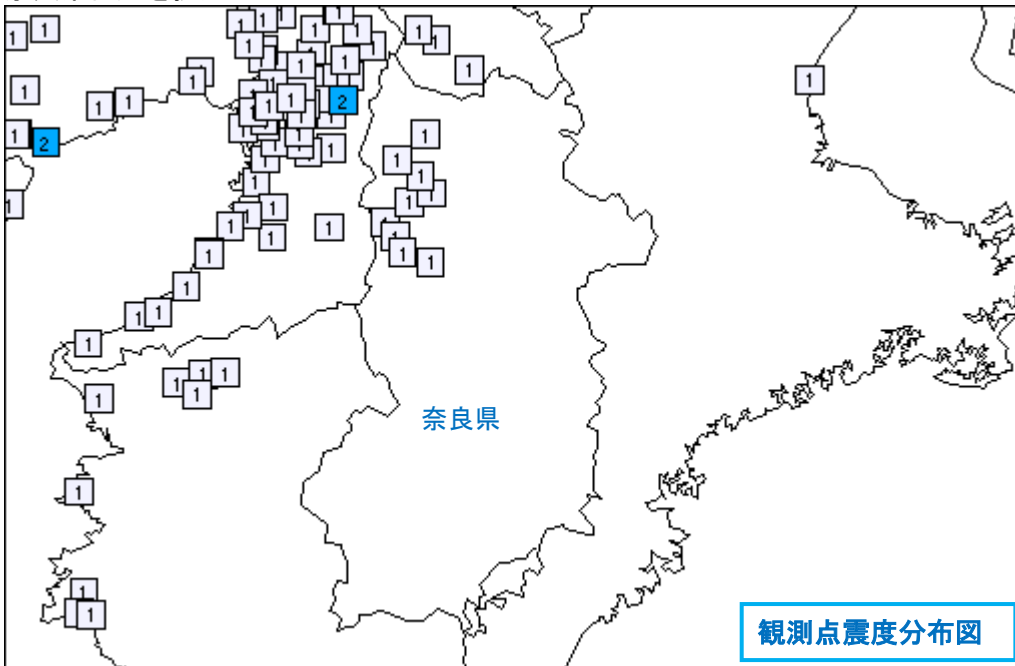
*印は地方公共団体等の震度観測点です。

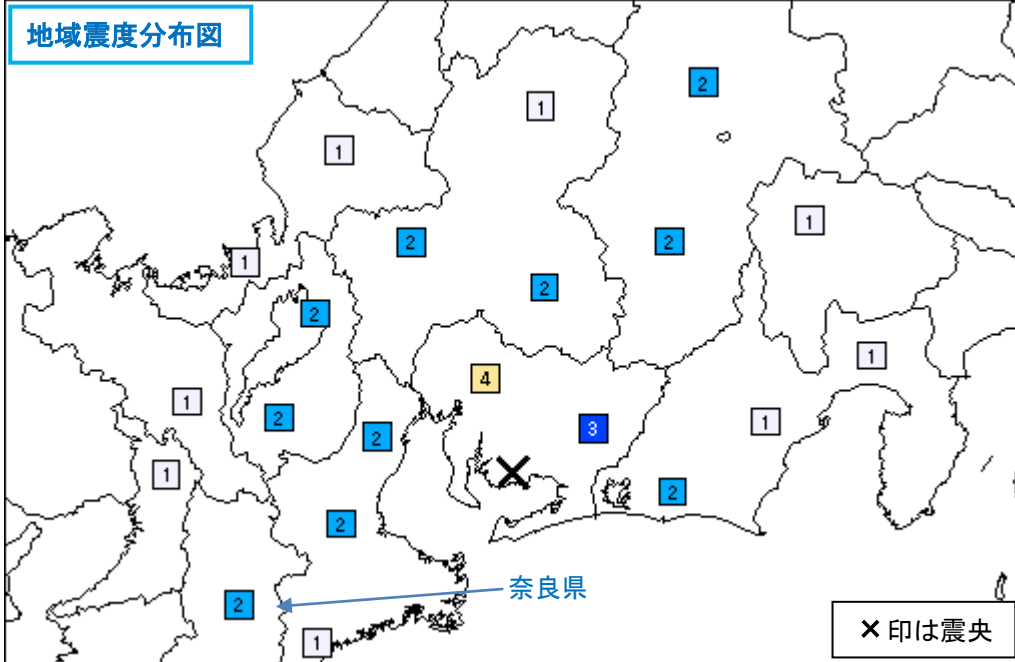
【奈良県で震度1以上を観測した地震の震度分布図】

2018年04月09日01時32分 島根県西部 35° 11.0' N 132° 35.2' E 12km M6.1

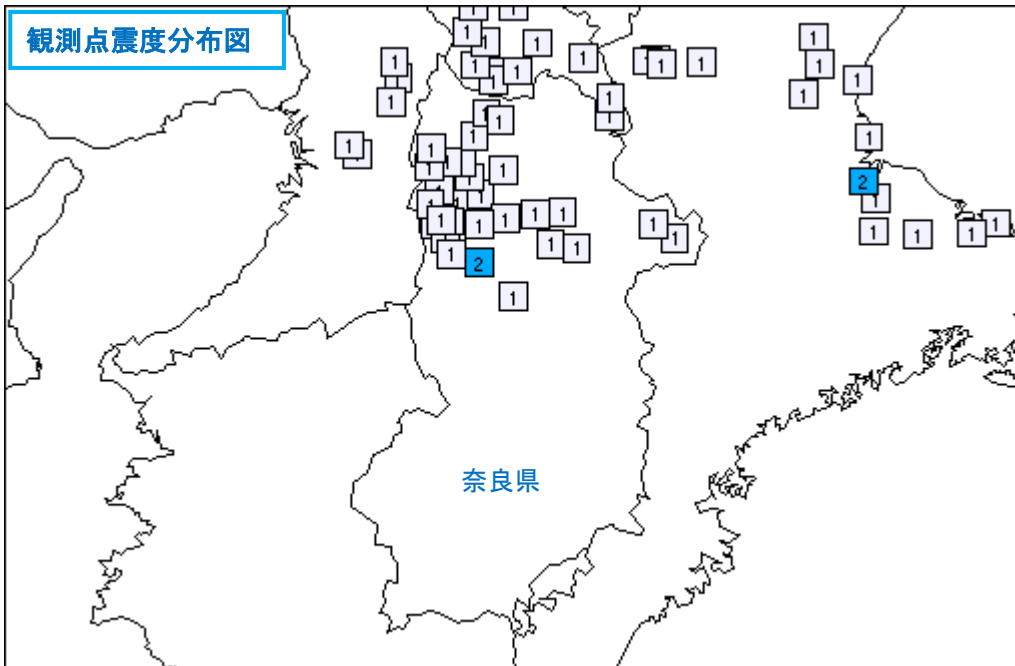


奈良県付近を拡大





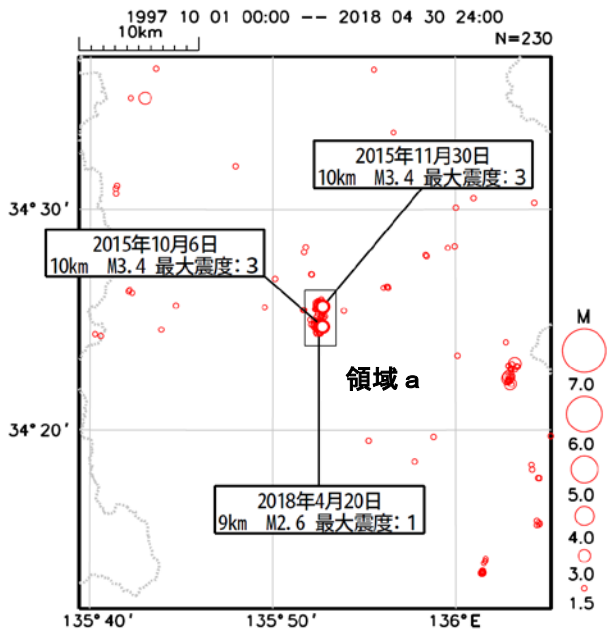
奈良県付近を拡大





【地震一口メモ】

～ 4月20日の奈良県の地震について～



4月20日に奈良県で発生した最大震度1の地震は地殻内で発生しました。

1997年10月以降の地殻内で発生した地震の活動をみると、今回の地震の震源付近では、過去にも地震活動がある領域です(図1)。また、領域a内では2002年頃から定常的に地震活動があります(図2)。

1997年10月以降の地殻内で発生した図1の領域a内では、2015年10月6日に発生した地震(深さ10km、M3.4、最大震度3)及び2015年11月30日に発生した地震(深さ10km、M3.4、最大震度3)が最も規模の大きい地震でした(図1、2)。

図1 震央分布図 (1997年10月1日～2018年4月30日、深さ0～20km、M≥1.5)

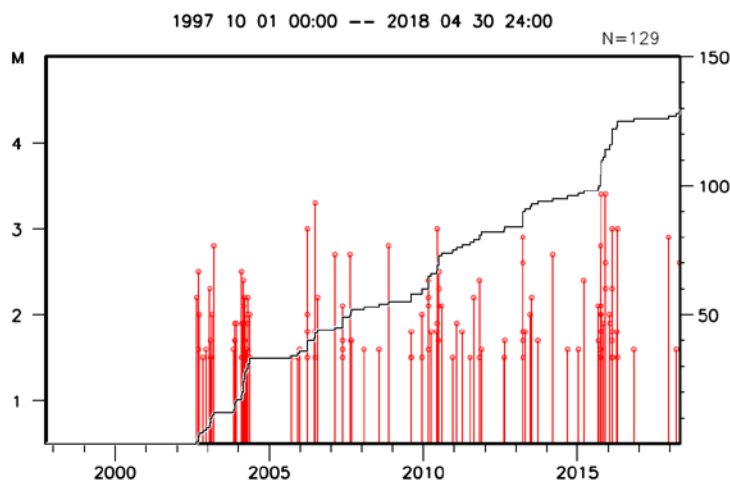


図2 図1の領域a内の規模別地震活動経過図および回数積算図

本紙は奈良地方気象台のホームページでも過去3年間程度分掲載しています。
URL : <https://www.jma-net.go.jp/nara/jisin/jisin.htm>

